

# しゃべるの会 参加申込欄

F A X : 0 4 6 6 - 5 4 - 7 6 0 8

↑  
送信方向

★本欄で2名様までお申し込みいただけます。ただし空欄がある場合は受け付けません。

※太枠内のすべての欄にご記入ください。

※「連絡先」欄には、緊急連絡先に使用して差し支えないものを丸で囲んでいただいたうえ、電話またはFAXの場合は番号を、メールの場合はアドレスをご記入ください。

第9回	No.	<input type="checkbox"/> 支払	連絡先 (TEL FAX MAIL)			
お名前	様		ご住所	〒		お子様の年齢
	様					歳

## 全体要項 (詳細は参加者の皆様のご要望を踏まえ決定します)

**内容:** 担当者による話題提供⇒懇談 (お茶を飲みながらお菓子をつまみながら) ⇒アンケートご記入⇒次回予告

**担当:** 不登校のため高校を7年かかって卒業。大学卒業後、高校講師・ひきこもりを経て1999年個人事務所を開設し研修と活動を開始。2001年ヒューマン・スタジオ設立。相談業務のほか家族会、メールマガジンなど多彩な関連業務を企画実施している。著書に『不登校・ひきこもりが終わるとき』がある。

※担当者は最低限の進行とご質問への回答のみ行います。

**会場:** スペースナナ (変更する場合あり)

**担当補佐:** 大学在学中にひきこもりを経験。中退後社会福祉に転向し、現在大学院生。「ひきこもり当事者グループ「ひき桜」in 横浜」代表としてピアサポート学習会と、横浜・町田で居場所を開催。神奈川県立青少年センターひきこもり相談補助員、KHJ認定ピアサポーター。

## 主催団体紹介

### 不登校・ひきこもり生活研究所 ヒューマン・スタジオ

不登校・ひきこもりの元当事者である丸山が2001年10月に設立した民間非営利相談機関。2014年9月に研究機関に業態変更してからも、引き続き相談・家族会・メールマガジン等によって不登校・ひきこもり対応を実践中。なかでもメールマガジンは一部が単行本化されたほどの看板業務。これを各業

務に活用する独自の手法で、直接間接の効果をめざしている。11年目の「しゃべるの会」はその典型。

一昨年度からは不登校・ひきこもりの相談援助講座「ヒュースタゼミナール」を開講。「家族会見学」を含む全8回で、不登校・ひきこもりの関係者や支援志望者に当スタジオの理念と実践を伝えている。

## ●「しゃべるの会」のご案内

一昨年度から不登校編とひきこもり編に分散開催！ メールマガジンの最新号を読み上げて補足説明したあと、担当者の意見も聞きながら共通するお子様のことで何でも話し合います。「心にすーっと入ってくるテキストでした」「勇気がもらえる」「安心できる力を与えられた」など好評の声多数。どうぞご参加ください！